

高校時代同級だったSが死んだと聞きましたので、葬式に出ました。古い友人たちに逢えてなかなか有意義な時間を過しました。帰りに一人になってから、ふと五年前にSが自殺したという話を聞いていたように思ったのです。しかし、むろん間違いでしょう。葬式があつた以上Sはその前日まで生きていたはずです。そしてそのままそのことを忘れてしまいました。

五年たちました。或る日新聞広告にSの死亡通知が出ていました。今度ばかりは同級生みんなが驚きました。さつそく出掛けていつて確かめてみると、やはりSに間違いありません。葬式を主催しているのは五年前に結婚した彼の夫人でSの過去についてはよく知らないといえます。みんな訳の判らないまま葬式を済ませて帰りました。そして、また忘れてしまいました。どうでもいいことだからです。自分には関係ない以上どうでもいい……。

また五年たちました。もうそろそろSの四度目の葬式がある頃です。